

# 桜川

第27号

## 市議会だより

平成24年5月1日



SAKURAGAWA

～四季の風景シリーズ No.14～

### カタクリの花



桜川市筑波高原キャンプ場（桜川市真壁町羽鳥地内）

### 議会目録

- 2月 10日 議会全員協議会  
17日 建設経済常任委員会  
20日 議会全員協議会  
23日 文教厚生常任委員会  
29日 議会運営委員会  
29日 議会全員協議会  
29日 平成24年第2回臨時会
- 3月 1日 議会運営委員会  
1日 議会全員協議会  
6日～19日 平成24年第1回定例会  
7日 議会広報特別委員会  
13日 議会全員協議会  
14日 総務・文教厚生・建設経済常任委員会  
15日 文教厚生常任委員会  
19日 議会全員協議会  
19日 建設経済常任委員会
- 4月 12日 議会全員協議会  
18日 議会広報特別委員会  
23日 議会広報特別委員会  
27日 3常任委員会合同委員会行政視察
- 5月 1日 議会全員協議会

### 私のメッセージ



中野浩徳さん（中華菜館彩葉）  
桜川市岩瀬 24-10

### 桜川市が世界へ

皆さんご存じでしたか、桜川市の山桜って……。

私は地元で昭和四十年から飲食店を営んでいる家庭に生まれ、現在は二代目として地域密着を信条に営業させていただいています。二十代のころは地元には何も魅力を感じず、ほかの地域ばかりに魅力を感じながら生活していました。

しかし、地元には国の天然記念物に指定されている「山桜」があることを知り、これで地域のまちおこしができないものかと、商工会青年部OBの有志たちと七年前から活動を始めました。そして、その活動が芽を出し、昨年「家庭画報四月号」国内版、国際版に異例の二十四ページという特集で記載されました。

しかし、このようになるには、青年

部OBで結成した「サクラサク里プロジェクト」や「桜川日本花の会」が、貴重な休日を利用して、ごみ拾いや山桜の生育を阻む雑木の伐採などを年六、八回、自費活動で行っていたからなのです。

そこで、私もプロジェクトの一員として、里山の山桜を後世に残し、保護育成、宣伝に何かできることはないかと考え、「私の強みである飲食で桜川市の知名度を上げるべきだ！」と強く思い、地元で四十年間売り続けている餃子を、お土産用に開発し「桜川餃子」と名づけて、売上の一部を山桜の保護育成に役立ててもらい、貢献していくこと。市内の方はもちろん、市外県外に出て行った方たちも、故郷自慢ができるよう「里山の山桜」を残していく活動にこれからも協力していきます。



『私のメッセージ』への投稿をお待ちしています

応募方法：封書・FAXまたはメールで600字以内（氏名・住所・電話番号を記入）  
応募のあて先・お問い合わせは市議会事務局まで  
TEL 0296-75-3111 FAX 0296-75-6633  
〒309-1292 桜川市岩瀬 64 番地 2 E-mail gikai\_s@city.sakuragawa.lg.jp

### 編集後記

風薫る季節となりました。

この「風薫る」の語源は、漢語の「薫風」を訓読みして和語化したものです。最初は花の香りを運んでくる春の風を指すことが多かったようですが、次第に爽やかな初夏の風の意味に変化してきたそうです。

この爽やかな季節に、桜川市内を散策して、新たな桜川市の魅力を発見し、風薫る5月を満喫されてはいかがでしょうか。

市のフェイスブックでも、今後とも桜川市の魅力を紹介していただきたいと思います。



萩原剛志

### 議会広報特別委員会

- 議長 相田 一良
- 委員長 川那子秀雄 副委員長 菊池 伸浩
- 委員 飯島 重男 委員 仁平 実
- 委員 鈴木 裕一 委員 萩原 剛志